

令和7年度地方局予算事項一覧

【新規】

番号	事 項 名	事 業 概 要	地方局 担当課	実施 年度	予算額 (千円)
1	予土県境サイクリングブランド普及推進事業費	市町等との広域連携によるこれまでの取組みを継続しながら、サイクリング適地としての認知度拡大のためのプロモーション強化とサイクリングツアー等の実施を通じ、予土県境地域の魅力発信と観光誘客の拡大を図る。	地域政策課	R7 ～ R9	2,270
2	南予企業人材交流推進事業費	少子高齢化・人口減少に伴う南予企業の人材不足を緩和するため、南予企業の若年層を対象とした情報発信力強化と採用活動を支援するとともに、南予の高校生に地元企業を認知させ、高卒時の地元就職、管外進学生のUターン就職を促進する。	商工観光課	R7 ～ R9	1,000
3	「南予の特産果樹」魅力アップ事業費	県内果樹生産額の約7割を占める南予地域において、特産果樹である媛小春や加工用くだものの生産振興によって果樹経営の持続的な発展を図るため、栽培上の技術的対策と特長を生かした販路拡大支援により、南予の特産果樹の魅力を一体的に向上させる。	産地戦略推進室	R7 ～ R9	1,300
4	南予地域を支える農業人材育成事業費	前身事業で育成した年収1千万円以上の農家に対し、農業人材育成会議の指導・助言のもと、経営分析・規模拡大・法人化に関する支援を行い、年収3千万円以上の大規模経営体又は農業法人に発展させる。	地域農業育成室	R7 ～ R9	1,745
5	林業就業促進総合対策プログラム事業費	南予地域における林業就業者が大幅に減少していることから、高校生や移住希望者等を対象とした林業体験プログラムを開催し、林業の魅力を発信することで林業の担い手確保を図る。	森林林業課 〔支局〕 森林林業課 肱川流域 林業振興課	R7 ～ R9	1,300
6	ブルーカーボンを活用した藻場造成体制構築事業費	南予地域では、魚類の生育の場である藻場の減少率が著しく有効な対策に乏しいため、海藻の増養殖によるブルーカーボンの創出、クレジット化により、漁業者自らが、藻場造成を促進する体制を構築して、水産資源や養殖量の増大を図る。	水産課	R7 ～ R9	1,055
7	南予半島集落防災力強化事業費	南海トラフ地震発生時における半島地形に起因する孤立化等、避難生活の長期化による災害関連死防止のため、環境の整った避難所の早期開設と的確な運営ができる体制の整備・改善に管内市町と連携し強力に取り組む。	〔支局〕 総務県民室	R7 ～ R8	1,200
小 計					9,870

【継続】

番号	事 項 名	事 業 概 要	地方局 担当課	実施 年度	予算額 (千円)
8	南予津波夜間避難訓練支援事業費	南海トラフ地震により甚大な津波被害が想定される宇和海沿岸5市町のモデル地区(津波災害警戒区域内の5地区)において、夜間避難訓練の実施を支援し、他の地区にも取組みを展開することで、津波避難対策の強化を図る。	防災対策室	R5 ～ R7	1,000
9	予土線駅前賑わい創出事業費	人口減少が著しい予土線沿線地域において、主要3駅(伊予宮野下駅、近永駅及び松丸駅)で駅前マルシェを定期開催し、新たな賑わいを創出するとともに、当イベントを定着させることにより駅前地区を活性化させ、当地域の交流人口拡大を図る。	地域政策課	R5 ～ R7	2,230
10	南予地域鳥類被害低減促進事業費	南予地域は鳥類によるかんきつ被害が県内最大で、深刻な状況にあるため、高周波技術等を活用した「音のバリア」による新たな手法をモデル的に導入し、高級柑橘類等に対する鳥類被害を低減することで、かんきつ王国えひめの維持・発展を図る。	〔支局〕 産地戦略推進室	R6 ～ R7	1,900
小 計					5,130
合 計					15,000